



クライストチャーチ 姉妹都市提携50周年

倉敷市とクライストチャーチ市は昭和48年(1973年)3月7日に日本とニュージーランドの都市間で第1号となる姉妹都市提携を結び、2023年で50周年を迎えました。

50周年記念ヨットラリー

6月21日～28日

クライストチャーチから倉敷を目指すヨットラリーが実施され、フィジーやサイパンなどを経由し、3艇のヨットが児島観光港に入港。クライストチャーチ市出身のアンドリュー・マックジョージ氏を代表とするニュージーランド、オーストラリア出身のヨット団6名が、市内見学、市内高等学校ヨット部との交流や、市内小・中・高等学校への訪問を行いました。



50周年記念市民訪問団の受入

9月28日～10月4日

フィル・メイジャー市長をはじめ、姉妹都市委員会など22名が倉敷を訪問されました。記念式典や記念植樹、倉敷・クライストチャーチ市民交流協会の皆様をはじめ市民との交流など、各種行事を開催し、両市の交流を振り返るとともに、姉妹都市の絆をより一層強くしました。



50周年記念市民訪問団の派遣 11月7日～13日

倉敷から市民訪問団24名がクライストチャーチを訪れ、市長表敬訪問、記念石垣除幕式、市民交流、市内施設の視察などを行いました。この訪問により、市民交流を礎とした姉妹都市交流の重要性を再確認し、両市民による一層の相互理解・友好親善の促進を図ることができました。





クライストチャーチ

生活体験団派遣 7月24日～8月9日

中学生11名、高校生2名、引率者2名を派遣しました(28回目)。

酷暑の倉敷を発ち、着いたクライストチャーチは厳冬。異なる環境で

体験する多様な文化や新たな気づきに胸を躍らせ、かけがえのない思い出と強い友情の絆を得ることができました。



学生親善使節受入 9月20日～10月4日

学生14名と引率者3名が来倉しました。

通学、倉敷・クライストチャーチ市民交流協会企画の日本文化体験など多くの市民と交流しました。



鎮江

高校生オンライン交流 8月26日

日本語による3回目のオンライン交流を実施しました。鎮江市からは日本語を学習中の学生、倉敷市からは高校生が各8名参加しました。小グループに分かれ、1対1でお互いの市や文化の紹介、2対2で趣味や学校生活について自由に話し、交流を楽しみました。



参加者の感想から

- 「外国の同年代の方と交流でき、とても貴重な時間だった」
- 「中国に行ってみたくと思った」
- 「鎮江の学生の日本語能力が高く、スムーズに交流ができた」



倉敷市国際交流協会
facebook をチェック!

～ボランティアバンクに登録しませんか?～

倉敷市国際交流協会では国際交流イベントに興味がある、ホストファミリーをやりたいといった方へボランティアバンクへの登録をお願いしています。詳しくはホームページをご覧ください。<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/kia-vol/>





カンザスシティ

生活体験団派遣 7月25日～8月10日

高校生7名、引率者1名を派遣しました(44回目)。

コロナ禍を乗り越え、待ちわびたホームステイで米国の大きさを体験。

現地の人たちとの交流、異文化での驚きと日本の良さの再発見は一生の思い出になりました。



学生親善使節受入 7月16日～8月1日

高校生1名と大学生2名が来倉し、倉敷市内でホームステイをしながら日本や倉敷の生活・文化を体験しました。倉敷商業高等学校の生徒との交流や倉敷カンザスシティ市民交流協会が企画したデイトリップに参加するなど、様々な交流を楽しみました。



国内事業

倉敷イングリッシュキャンプ 8月17日・18日



宿泊を伴うキャンプを4年ぶりに再開しました(2022年は日帰りキャンプ)。

外国人英語教師、日本人英語教師及び中学生121名

が、英語のみの環境で、クイズ・スポーツ・ゲームなどを通して実践的な英語でのコミュニケーションに取り組みました。



倉敷国際ふれあい広場 10月15日



4年ぶりに世界の料理屋台が再開し、世界各国の歌や踊りのパフォーマンス、外国文化を紹介する展示やワークショップ、地域で生活する外国人との交流会、外国に関連するブースを含むフリーマーケットなどのさまざまなプログラムを通じて日本人と外国人市民が交流し、国際理解を深めました。

の交流会、外国に関連するブースを含むフリーマーケットなどのさまざまなプログラムを通じて日本人と外国人市民が交流し、国際理解を深めました。





国内事業

JICA中国施設訪問 11月23日

小学生と保護者38名が倉敷市役所から専用バスでJICA中国を訪問し、体験型ワークショップ、民族衣装・楽器体験に参加しました。また、外国人ボランティアと一緒にランチタイムを過ごし、世界のことや国際協力について楽しく学びました。



ウクライナ出身者との交流会 2月23日

ウクライナ侵攻から2年となる前日、市内で避難生活をされる方々などウクライナ出身の4名が、祖国の文化や出身都市、侵攻時や避難での体験、支援への感謝などを写真とともに語り、市内外から参加した50名と交流しました。相互理解を深め国際平和について考える機会となりました。



外貨コインで国際貢献 10月15日&3月7日

皆様から寄せられた外貨コインや紙幣を通貨別に仕分け、主要13カ国約21万円とその他の国の外貨4.3キロ分を日本ユニセフ協会に寄付しました。



10月の倉敷国際ふれあい広場の会場でユニセフ協会の出前講座を実施、その後コインの仕分け・集計を参加者のみなさんに体験していただきました。今後、世界の子どものための支援活動に活用されます。



日本語教室指導者勉強会 2月24日

外国人にボランティアで日本語を教えている市内各日本語教室の指導者などを対象に、勉強会を実施しました。倉敷外語学院より講師をお招きし、「初級クラスへの分かりやすい指導方法」をテーマに27名が受講されました。



【会員募集中!】

倉敷市国際交流協会では会員を募集しています。年会費は一口2,000円、法人・団体が一口5,000円です。会員の方には、講座・イベント情報や協会紙をお送りするほか、講座受講料が無料・もしくは割引になるなどの特典があります。国際交流のテーマに少しでも関心をお持ちの方はぜひ協会にご入会ください。

【発行者】倉敷市国際交流協会事務局

〒710-8565 倉敷市西中新田640
TEL:086-426-3015 FAX:086-426-4095
E-mail:intntnl@city.kurashiki.okayama.jp
URL:https://www.city.kurashiki.okayama.jp/kurakoku
【令和6年(2024年)4月発行】

